

2019年4月号

プレス会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目次

◆新春特別講演会	1
◆新年賀詞交歓会	2
◆後期技能検定報告	3
◆台湾視察ツアー報告	(別紙にて)
◆サーボプレスセミナー報告	4
〃 参加者アンケート結果	5～6
◆第7回社員総会のご案内	7～8
◆プレス金型等の特別教育のご案内	9～10

工業会からのご連絡

- 新春特別講演会、新年賀詞交歓会には多くの方にご列席頂きありがとうございました。
- 社員総会のご案内は、各会員様へ、メール又はFAXにてご案内させて頂いています。
ご出席（ご欠席の場合には委任状のご提出）をお願い致します。
- 各種セミナーやその他のご案内は、当工業会のHPもご覧下さい。
- 会員の皆様からご意見・ご要望がございましたら事務局までお願いします。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

平成31年 新春特別講演会

日 時：平成31年1月25日（金）16時00分から17時00分まで
会 場：ヴィアール大阪 「パールルーム」
参加者：約30名（ご来賓、工業会の会員）
講 師：竹原信夫氏（有）産業情報化新聞社 代表取締役（日本一明るい経済新聞編集長）
演 題：「経済のゲンキを掘り起こす 元気経営の“ヒミツ”はこれだ！」

新年賀詞交歓会に先立ち、恒例の新春特別講演会を今年も開催致しました。
お忙しい中にもかかわらず、御来賓と工業会の会員から約30名の方にご参加頂きました。

竹原信夫氏は日本工業新聞社（現サンケイビジネスアイ）で約30年間の取材活動を経て独立され、現在でも年間約500人、毎月約40社の中小企業の経営トップに取材をされておられ、NHKテレビ「おはよう関西」元気な中小企業コーナーやその他テレビ・ラジオに出演され元気な中小企業を紹介されておられます。

今回の講演においても中小企業のアイデア商品をご紹介頂きました。例えば棺桶に敷く畳や100万円が入る祝儀袋など意外なものが大変興味深い内容でした。元気のある中小企業の共通点として、靴が揃っている、トイレがきれい、社長が朝早く出社する、など当たり前のように中々出来ていない会社が多いとのことでした。また元気が良い企業のヒミツ（共通点）として“あいうえお”をご紹介頂きました。あ：明るい、い：意志が強い、う：運が良いと思ひ込む、え：縁を大切に、お：大きな夢を持つ ことだそうです。

最後に、巷で良く聞く“TPP”ならぬ“TTP”をご紹介頂きました。この意味は“徹底的にパクル”ことだそうです、会場からは笑いが起こり、大変参考になるご講演を和やかなムードで終えられました。



無料でご参加頂ける講演会ですので、
まだご参加頂けていない会員様も
来年度は是非ご参加下さい。

平成31年 新年賀詞交歓会

日 時：平成30年1月25日（金）17時15分から19時15分まで

会 場：ヴィアール大阪 「エメラルドルーム」

参加者：52名（ご来賓17名、工業会の会員35名）

- 式次第：1. 開会挨拶 代表理事 夏山 享啓
1. ご来賓紹介
1. 御来賓代表挨拶 近畿経済産業局 安藤 慎二 様
大阪府商工労働部 岡 正人 様
1. 祝電披露
1. 乾 杯 日本金属プレス工業協会 高木 龍一 様
1. 懇親会（パーティィ）
1. 閉会挨拶 業務執行理事 多田 修

新春特別講演会の終了後に会場を移して賀詞交歓会を開催致しました。夏山享啓代表理事が開会の挨拶に立ち、今年の亥年にちなみ過去の亥年の出来事を振り返り、猪突猛進だけでなくバランスを取りながら各種事業に取り組みたいと述べ、継続している国内外の工場視察や次世代経営者セミナーを続けると共に今年はセミナーにも重点をおき、3月にサーボプレスのセミナー、パネルディスカッションを予定しているなど引き続いて積極的に事業を展開すると抱負を述べました。御来賓代表の挨拶に続き、日本金属プレス工業協会の高木龍一会長の乾杯の発声で開宴し、美味しい料理とお酒にて和やかにご歓談頂き、多田修業務執行理事が威勢よく一本締めを行ない閉会致しました。ご参加頂きました皆様有難うございました。



平成 30 年度 後期技能検定 「プレス金型製作」実技試験

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、平成 30 年度後期技能検定「金型製作」職種の「プレス金型製作作業」1, 2 級の実技試験を実施いたしました。平面研削盤、フライス盤等の工作機械でパンチ、パンチプレートを加工し、金型を組立て、最後はプレス機にて製品を打ち出すまでの作業試験です。会場は例年と同じポリテクセンター関西の実習場をお借りし、検定委員と補佐員には会員企業からご協力を頂き、準備練習会を含めて 2 日間実施致しました。

<準備練習会>

日 時：1 月 16 日（水）AM
会 場：ポリテクセンター関西
参加者：1 級 2 名

<技能検定 実技試験>

日 時：1 月 16 日（水）PM、17 日（木）
会 場：ポリテクセンター関西
受検者：1 級 3 名、2 級 3 名（合計 6 名）



技能検定の風景

<技能検定の合格発表>

実技試験とは別に学科試験が（筆記試験）が 2 月 3 日（日）に実施されており、合格発表は 3 月 15 日（金）にありました。例年非常に合格率が低く技能士が狭き門となっておりますが、今年度の結果も 1, 2 級合せて 6 名が受検されましたが合格はゼロという結果でした。

平成 30 年度 後期技能検定「プレス金型製作作業」1, 2 級 実技試験受験者数及び合格者数

	会 員			非 会 員			合 計		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1 級	2	0	0%	1	0	0%	3	0	0%
2 級	3	0	0%	0	0	—	3	0	0%
合計	5	0	0%	1	0	0%	6	0	0%

合格発表では 今回の実技試験とは関係ありませんが、「金属プレス加工」の特級の合格発表もあり、会員から 1 名の方が狭き門を突破され、特級技能士に合格されました。

「金属プレス加工」 特級技能士 合格者 1 名 所属企業：株式会社 津村製作所

※特級技能士合格者には、当工業会の規定により報奨金（金券）を後日お贈りいたします。

サーボプレスセミナー

日 時：平成31年3月19日（火）午後4時～7時
場 所：たかつガーデン「オリーブ」
内 容：1部 白川信彦氏によるサーボプレス基礎解説
2部 プレスメーカー3社によるプレゼンテーション（アイダ、アマダ、コマツ）
3部 パネルディスカッション（白川氏、プレスメーカー各1名、ユーザー2名）
参 加 者：67名（聴衆者：50名、講師・メーカー・パネリスト：12名、司会他関係者：5名）

安全・技術委員会が企画した安全・技術関連セミナーの第一弾としてサーボプレス機関連のセミナーを実施いたしました。当初の定員を大きく上回る参加希望者が殺到し会場を変更して実施いたしました。

1部は大阪産業技術研究所の白川先生にサーボプレス機の活用事例を中心とした基礎解説をしていただきました。速度を上げると絞りの成形性が向上するなど驚くような興味深いお話でした。2部はプレスメーカー3社（アイダエンジニアリング㈱、㈱アマダマシンツール、コマツ産機㈱）のご担当者が自社のサーボプレス機の特徴などのご紹介・PRをしていただきました。3部は白川先生、プレスメーカー3社に加えて現在サーボプレス機を使用しているユーザーから2名（㈱エスケイケイ、上田産業㈱）合計6名にてパネルディスカッションを行ないました。

パネルディスカッションではサーボプレス機の利点や欠点についてそれぞれの立場で実体験を踏まえての話が大変参考になりました。例えば成形性が良いことはわかっているがタクトが上がらないので量産には使えてないという正直なお話や、プレス機の価格でメーカーを鋭く追求すると、価格は限界と回答するメーカーとのやり取りなどもありました。また場内アンケートでサーボプレス機を使いこなせてない会社が大多数であったことは白川先生やプレスメーカーには驚きと落胆の様子でした。今回参加された方はサーボプレス機を所有してない会社も結構ありましたが、その成形性だけでなく低騒音、省エネ、金型の寿命が延びるなどの利点については、知らなかった方には大変参考になったことと思います。

終了後、参加者には無記名にてアンケートを記入頂きましたが、大変好評価でした。（結果次ページ）



白川信彦氏の基礎解説



セミナー 風景



パネルディスカッション



パネルディスカッションの風景

サーボプレスセミナー 2019年3月19日 アンケート集計結果

1 あなたの会社(事業所)にサーボプレス機はありますか

ある	ない	わからない
25	21	2

2 「ある」と答えた方、プレス機メーカーは

アイダ	アマダ	コマツ	その他	不明
5	7	20	2	0

3 今回のセミナーで参考になったのはどれか

白川先生 講義	メーカー プレゼン	パネルディス カッション	どれも参考 にならない
32	21	33	1

4 セミナーは満足いくセミナーでしたか

大変よかった	まあよかった	ふつう	やや不満	不満
25	15	5	1	0

5 感想(よかった点、不満な点など)

- ・白川先生の講義内容が大変良かったが時間が短い
- ・白川先生の講義で、成形速度を上げたら絞り成形性向上すると、驚いた
- ・白川先生の話が納得いく内容で良かった
- ・講師が早口で聞き取りにくい
- ・時間の都合もあると思うが、話す速度が速くて聞き取りにくい部分があった
- ・白川先生、プレス加工メーカー、機械メーカーとそれぞれの観点での話が参考になりました
- ・パネルディスカッションで様々な話が聞けた
- ・ディスカッションでサーボプレスの良い点と悪い点の正直な意見が参考になった
- ・パネルディスカッションで各メーカー、事例等、生の情報を聞いてよかった
- ・パネルディスカッションで思ったことは、サーボプレスは製品、用途によって使い分けと思った
- ・パネルディスカッションでサーボプレスの良い点と悪い点を話の対応のようにわかりやすく聞けた
- ・販売・経営・技術がミックスされたディスカッションが良かった
- ・実際に使っている方(㈱エスケイケイ、上田産業㈱)の話が聞けたことが良かったが、各メーカーの話は特徴をもっと深掘りして時間を取って欲しかった
- ・導入までの流れ、失敗談、実践紹介など生の声がパネルディスカッションで聞けた
- ・本音で話している所がよかった。もっと本音で話してほしい。
- ・実際にサーボプレスを使っている人の話を聞いて良かった
- ・利点・欠点を実体験を踏まえた話で解説して頂き、とてもわかりやすかった
- ・サーボプレスでの加工事例や各社のサーボプレス機の説明が聞けたこと
- ・サーボプレスを活用した成形事例がとても参考になりました
- ・サーボプレスの知識や操作技術があるかたの方が今回の話の内容が理解できたのでは
- ・サーボプレス機の各種スライドモーションの効果を知れたこと
- ・サーボプレス機の特性は良く理解できたが、生産出来る製品の特性をもっと知りたかった
- ・サーボプレス機により成形性だけでなく省エネや低騒音、型寿命向上など様々な効果が期待出来る事に感銘を受けました
- ・実際の加工例を含んだ話が多くなった
- ・実際の事例をもっと聞いたかった
- ・金型コーティングなどで補う説明も聞きその通りだと思いました
- ・品物や素材によって使い分けが出来とても便利であることがわかったが、生産性においては不利になることもわかった

(次ページへつづく)

- ・金型の工程数で成形していた物を、プレス機の能力で工程数を減らし、金型の消耗、消費電力の削減、加工スペースの削減に役立っていることを知ることが出来て良かった
- ・サーボプレスは生産性が良くなると思っていたが、使いこなしていない会社が多かった
- ・サーボ電装部品の寿命を聞かせて頂けなかった
- ・セミナーの開始時間が遅い 16～19時 → 13～16時 にして下さい
- ・セミナーの進め方が大変良かった、パネルメンバーも良かった

6 今回のセミナーで会社で活かそうなことがあれば

- ・サーボの色々なモーションを試してみたい
- ・モーションを変更することで金型のもちを良くすること
- ・モーションを試す時間を持ち特性を引き出す
- ・サーボプレスを持って余っていた感じがあったので色々参考になった
- ・モーションを変えて色々トライしていきたい
- ・色々なモーションを試して良かった原因究明もデータ化して活かしたい
- ・割れそうな製品などはサーボの特性を活かしたいと思いました
- ・サーボプレスについて、どのような活用方法があるのか具体的に考えていく必要性を感じました
- ・加工技術の説明
- ・今後の生産現場で活かそうな成形事例があったこと
- ・金型の材質等の見直し
- ・絞り加工の割れ対策を研究していきたい
- ・ファインブランキング的な製品にもトライしていく
- ・振り子モーションを使って生産性の向上、スライドモーションを使って高品質の製品の生産
- ・サーボプレス機はあるが見える化システムがないので導入して行きたい
- ・金型部品にメッキコーティングをすることでもちが良くなるという聞いて自社でも実践して行きたい
- ・モーションでスピードを速くする事で深い物が加工できることが発見であった
- ・サーボプレスはないが、現行の問題点をサーボで解決出来るのか、技術研究所に相談をしたい
- ・白川先生のような提案営業をしてメリットを伝えて行きたい。

7 今後どのようなセミナーを受けてみたいか

- ・金型や材料のセミナー
- ・金型に関するセミナー
- ・金型を取り巻く技術的環境(材料、コーティング、潤滑剤、コスト)
- ・プレス金型について
- ・プレス金型に関するセミナー
- ・成形事例や今後のプレス加工の将来性等の話を知りたい
- ・プレス業界の動向と未来性、国の素材産業に対する評価と今後の施策、人材と発展性と展望
- ・プレス機械のことがまたあれば参加したい
- ・またサーボプレスに関する情報セミナーがあれば参加したい
- ・サーボプレス、金型、潤滑油、コーティングを絡めた加工技術を紹介するセミナーを受けたい
- ・金型材、各メーカー新製品を出しているのをお勧めしている鋼種を紹介して頂きたい
- ・コーティング技術、素材
- ・コーティングに関するセミナー
- ・ハイテン材、製鉄メーカーとコイルセンターや商社との関係と価格の仕組み
- ・細分化した項目ごとのセミナー、例えば「今後ドンドン増えるハイテン材にどう対応していくべきか」
- ・白川先生の講義を更に聞きたい
- ・パネルディスカッションのような各会社の社長の話を聞きたい
- ・生産性を向上させるセミナーや品質向上につながるセミナーを受けたい
- ・生産効率について教えて頂ければ
- ・周辺機器についてのセミナー(特に省人化、合理化、生産性向上)
- ・CAD、設計のセミナー
- ・安全に対するセミナー
- ・実際にあった労働災害やヒヤリハット
- ・安全をベースにした2S、5Sについて
- ・プレス機・金型の事故事例と対処法を学びたい
- ・IoTの活用
- ・講習だけでなく実技もしてみたい

(アンケート回収は48枚でした。)

第7回 社員総会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当工業会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当工業会では、定款第17条に基づき第7回社員総会を下記のとおり開催いたします。何かとご多忙のことと存じますが、各種議案についてご審議賜りたく、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

また、総会終了後には懇親会を開催いたします。懇親会にも是非ご参加頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

開催日 2019年5月28日(火)

開催場所 ヴィアール大阪 (大阪府中央区安土町3-1-3)

地下鉄御堂筋線【本町駅】1号出口徒歩3分

地下鉄堺筋線【堺筋本町駅】17号出口から徒歩5分

【第1部 第7回社員総会】 16:00~16:40 2階「パールルーム」

社員総会議事	第1号議案	平成30年度	事業報告
(予定)	第2号議案	平成30年度	収支決算報告
	第3号議案	平成30年度	会員異動状況報告
	第4号議案	2019・2020年度	役員改選
	第5号議案	2019年度	事業計画(案)
	第6号議案	2019年度	収支予算(案)

【第2部 懇親会】 17:00~19:00 3階「華の間」

懇親会参加費 5,000円/お一人 (懇親会にご出席の場合のみ)

(振込先)

<ご協力お願いします>

※ご面倒ですが、右の口座に事前にお振込みをお願い致します。

三菱東京UFJ銀行 上本町支店
口座番号 普通 0487575
(一社) 大阪金属プレス工業会

出 欠 別紙「出欠通知」にご記入の上 FAXにて、
5月10日(金)までにご通知下さいますようお願い申し上げます。

<5月10日(金)までにFAX回答お願いします>

5/28(金) 第7回 社員総会 出欠通知

(一社) 大阪金属プレス工業会 事務局 宛 FAX 06-6762-7633

2019年 月 日

(出欠欄に○(出席)又は×(欠席)を)

会社名		社員総会	懇親会
氏名	役職名	出欠(○×)	出欠(○×)

※正会員の方で ご欠席の場合は『委任状』のご署名、ご提出を【必ず】お願い致します。



-----<切取不要>-----

< 委 任 状 > FAX: 06-6762-7633

一般社団法人大阪金属プレス工業会
第7回社員総会議長 様

私は、2019年5月28日に開催される、一般社団法人大阪金属プレス工業会 第7回社員総会に参加できませんので、総会での表決に関して、議長に一任致します。

2019年 月 日

会社名 _____

ご署名 _____

動力プレス機械の金型調整の業務の特別教育（学科）の開催について

労働安全衛生法では、従業員を動力プレス機械の金型の取り付け、取り外し又は調整の業務につかせる場合は、特別教育を行わなければならないことになっております。

また技能検定「金属プレス加工」や「プレス金型製作」の1級・2級を受検される場合にはこの特別教育の修了証が受検資格に必須となっております。

各事業所において特別教育を実施して頂くことが望ましいのですが、実施することが困難な学科教育について、当工業会では東大阪労働基準協会と共催で講習会を実施いたします。まだ教育を行っていない企業様、技能検定の受検をされる企業様におきましては、是非この機会にご参加されますようご案内致します。

記

対象者 ・動力により駆動されるプレス機械の金型、安全装置若しくは安全囲いの取り付け、取り外し又は調整の業務に従事する者（安衛法 59 条 3 項並びに安衛則 36 条 2 号）
・技能検定「金属プレス加工」「プレス金型製作」1級・2級を受検される予定の方
（※実技試験実施日までに取得が必要な資格です・・・技能検定受検案内に記載）

講習日時 2019年5月30日（木）9：30～19：00（昼食休憩 50分間）

講習会場 ユトリート東大阪 会議室 **駐車設備なし**

近鉄奈良線八戸ノ里駅 徒歩10分 東大阪市中小阪 5-14-30

受講料 1名 会員8,640円・非会員9,720円（テキスト代・消費税8%を含みます）
（会員とは大阪金属プレス工業会、又は東大阪労働基準協会の会員）

申込先 別紙の申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。

（受講申込書 FAX の受理後に 確認書と振込口座番号を FAX 返信致します）

締め切り 5月16日までに申し込みと受講料の支払いが必要です。

講習科目 関係法令、プレス機械及び安全装置又は安全囲いに関する知識
プレス機械による作業に関する知識
プレス機械の金型、安全装置若しくは安全囲いの点検、取付け、調整等に関する知識等
修了証 全講習を受講された方に修了証を交付します。

実技講習 実技は各事業場において教育して下さい。

プレス機械の金型、プレス機械、又は安全装置、若しくは安全囲いの点検、取付け、取り外し及び調整等について実技講習・・・2時間以上
事業者が指定した指導員により実施して頂き、記録を保存することが必要です。

お問合せ (一社)大阪金属プレス工業会 TEL：06-6762-8629

(送信先)

(一社) 大阪金属プレス工業会 FAX 06-6762-7633

(一社) 東大阪労働基準協会 (主催者)

動力プレス機械の金型調整の業務の
特別教育 (学科) 受講申込書

所在地 〒

事業場名

代表者氏名

担当部署氏名

TEL

FAX

記入不要 ※	(フリガナ) 受講者氏名 生年月日	記入不要 ※	(フリガナ) 受講者氏名 生年月日
	() S. H. 年 月 日生		() S. H. 年 月 日生
	() S. H. 年 月 日生		() S. H. 年 月 日生
	() S. H. 年 月 日生		() S. H. 年 月 日生

(上記記載事項は修了証に反映致しますので、楷書ではっきりとご記入下さい!)

※欄は記入しないこと

受講料 () 名分 (円)

受講申込書 FAX の受理後に 確認書と振込口座番号をFAX返信致します。

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同